

貸切バスで 快適な旅

安全

快適

親切

グループでの
パーティーや旅行に

会社での
見学・研修に

クラブでの
合宿・試合に

豊富なバリエーションで、あらゆるシーンに対応いたします。



マイクロバス

乗務員 1 名
座席数 27
(内補助席 6)
トランク なし

中型送迎バス

乗務員 1 名
座席数 44
(内補助席 7)
トランク なし

大型観光バス

乗務員 1 名
座席数 53 ~ 56
(内補助席 8 ~ 10)
トランク あり

その他、ワゴン車タイプや大型送迎バスなどもございます。(いずれも運転手付き)



〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東 1 丁目 4
TEL:078-845-3710 FAX:078-845-3713
<http://www.kobe-minato.co.jp> みなと観光バス 検索

ご相談・お問合せ・お見積り

お客様窓口 078-845-3710

国土交通省制定「新運賃料金制度」に基づいた適正料金にて運行いたしております。

『地域の皆様と心を通わす』

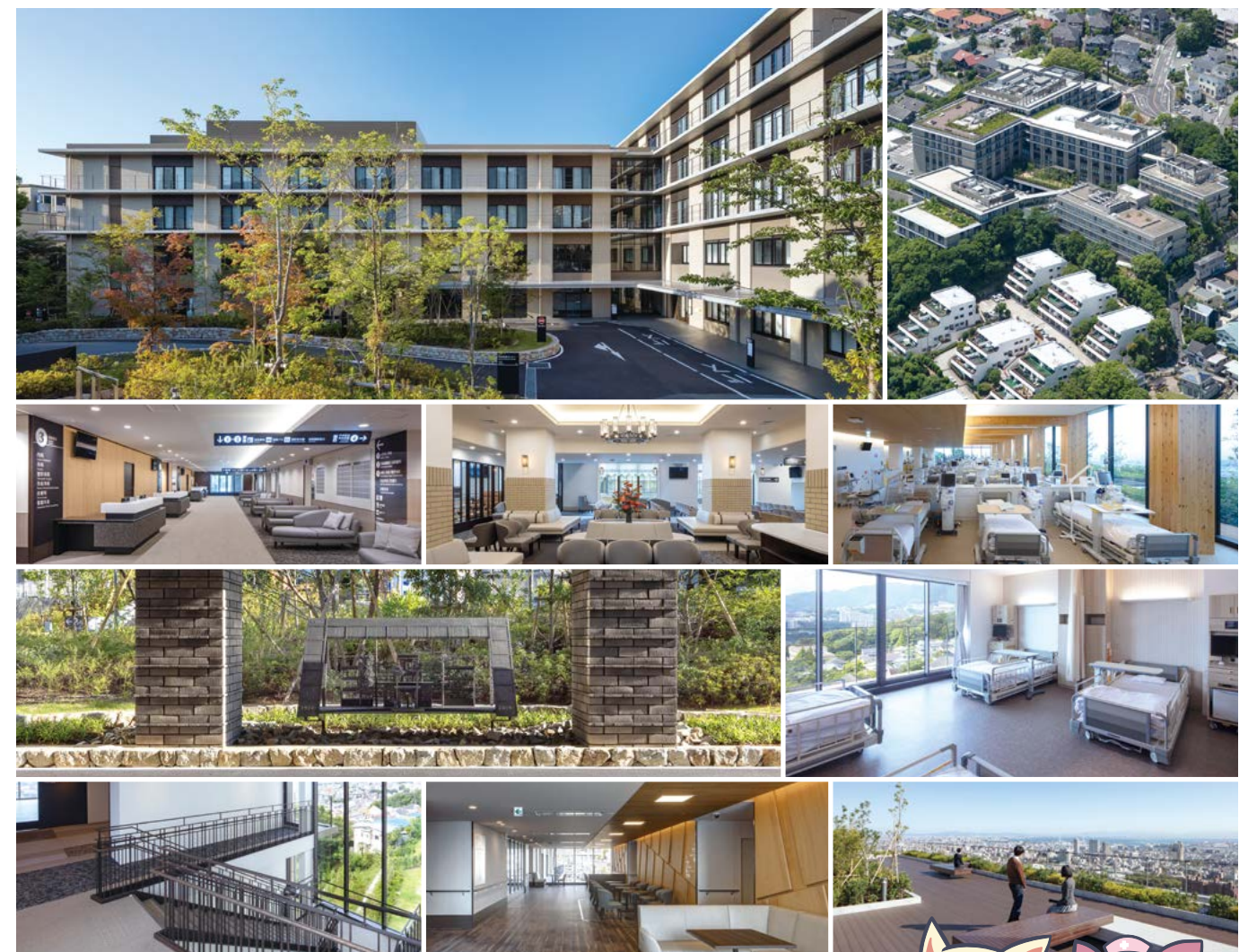
甲南通信

2026
July
No. 30

特集

◎ 六甲アイランド甲南病院の新展開

山田浩幸医師 六甲アイランド甲南病院院長に就任



甲南会 医師の働きやすさに特化

新任医師の紹介

48名 着任のお知らせ

2025年度
医療福祉建築賞

患者様の快適性と高度な医療機能の
両立が評価されました。



六甲アイランド甲南病院の新展開

— 山田浩幸先生 院長就任 —

地域の皆さまに寄り添う病院を目指して 六甲アイランド甲南病院が大切にしたい4つのこと

①地域完結型医療に貢献します

甲南医療センターをはじめとする関連施設と連携し、診断・治療から回復期医療、リハビリテーション、在宅復帰まで切れ目のない医療を提供します。

②身近で相談しやすい病院であり続けます

18の診療科を備え、地域の皆さまが安心して受診できる、身近で頼りになる病院であり続けます。

③地域の医療機関との連携を大切にします

地域の先生方との信頼関係を大切に、「紹介してよかった」と思っただけの病院づくりに取り組みます。

④地域住民の健康を支える病院であり続けます

透析医療や人間ドック・各種健診の充実を図り、病気の予防から治療、療養まで幅広く地域の健康を支えます。



このたび、2026年4月1日付で、三枝康宏前院長の後任として六甲アイランド甲南病院の院長を拝命いたしました。新病院・甲南医療センターの開設に携わったのち、6年半ぶりに古巣へ戻ることとなり、再びこの病院で地域の皆さまのお役に立てることを大変うれしく思うとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

現在、当院は高度急性期医療を担う甲南医療センターと連携しながら、急性期治療後の療養やリハビリテーション、慢性疾患の診療を通して、患者さまの暮らしを支える役割を担っています。甲南医療センターをはじめとする関連施設や在宅医療、介護、福祉との連携をさらに深め、東神戸地域における地域完結型医療の充実を目指します。患者さまが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように支えることを大切にしています。

また、地域医療の充実には、近隣の病院や開業医の先生方との信頼関係が何より重要です。当院は、地域の医療機関との連携を一層強化して、地域の先生方が安心して患者さまをご紹介いただける病院でありたいと考えています。

さらに、本年度からは、甲南医療センターで長年救急医療に携わってこられた高橋徹也先生を副院長として迎え、軽症救急への対応も強化してまいります。また、透析医療や健診事業の充実にも力を入れ、病気の予防から治療まで幅広く地域の健康づくりに貢献してまいります。

古巣に戻って何より心強く感じたのは、当院の職員一人ひとりが高い専門性と誇りを持ち、患者さま一人ひとりに真摯に向き合っている姿でした。当院が長年にわたり地域の皆さまから信頼をいただいていたのは、こうした職員一人ひとりの日々の努力の積み重ねによるものです。院長として、その伝統を大切に受け継ぎながら、職員とともに、さらに地域に必要なとされる病院へ発展させていきたいと考えています。

これからも六甲アイランド甲南病院は、「受診しやすく、安心して入院でき、住み慣れた地域へ戻るまでをしっかり支える病院」であり続けたいと考えています。患者さま、ご家族、地域の医療機関の先生方、そして地域の皆さまから「この病院があつてよかった」と感じていただけるよう、職員一同、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



六甲アイランド甲南病院

救急入口

■ アクセスマップ



病院ホームページはこちら

六甲アイランド甲南病院

〒658-0032

兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11

TEL: 078-858-1111 (代)

受付時間 / AM 8:30 ~ AM 11:30

(一部診療科を除く)

診療時間 / AM 9:00 ~ PM 5:00

※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)



一人ひとりを大切にする職場づくり

当法人では、職員がライフステージの変化に応じて安心して働き続けられる職場づくりを進めています。育児・介護休業制度や短時間勤務制度の充実、年次有給休暇の取得促進など、ライフステージの変化に寄り添い、多様な働き方を支える体制づくりに取り組んでいます。

こうした取り組みにより、職員がそれぞれのライフステージに応じて能力を発揮しながら働き続けられる環境が広がっています。また、男性の育児休業取得や短時間勤務制度の活用も進み、職員一人ひとりが互いの生活を支え合う職場風土が育まれています。



甲南消化器外科チーム：最先端、最高技術レベルの外科手術を、誰もが働きやすい「温かいチーム」の手で。

診療部長／消化器外科 後藤 直大

「お腹の病気になったら、甲南医療センターへ」—地域の皆さまにそう信頼していただける『**消化器病の最高レベルの外科診療**』を目指し、私たち消化器外科チームは日々、全力で診療にあたっています。

近年、当科が担当する手術症例数は着実に増加を続けています。食道がんや肝胆膵がんといった、極めて緻密な技術を要する高難度手術はもちろんのこと、患者さんの身体への負担が少ない「**低侵襲手術**」にも特に力を入れています。とくに目覚ましい進化を遂げているロボット支援下手術や腹腔鏡下手術は神戸市内でも指折りの技術水準で、傷口が小さく、術後の痛みが少ない、そして一日も早い社会復帰が叶う治療を患者さまに提供しています。また、一刻を争うお腹の救急疾患に対しても、救急科や麻酔科と強固に連携し、24時間365日のオンコール体制で地域医療の安全網を支えています。



こうした高度な医療を支えているのが、現在13名が在籍する個性豊かで活気あふれるスタッフたちです。

現在、当科には3名の女性医師（左図）が在籍しています。全国的にも女性外科医はまだ少数派であり、各学会でも育成が急務とされていますが、当科ではごく自然に、それぞれの専門性を活かして第一線で活躍しています。例えば、肛門外科を専門とする内海医師は、高度な専門外来を担いながら、家庭では子育てに奔走する「**仕事と育児の二刀流**」を実践しています。

実は、当科のスタッフはまさに子育て世代が中心です。誰かに急な用事や子どもの体調不良が生じたときには、他のメン

バーが「お互い様」と快くバックアップに入る風土が根づいています。この「お互い様」の精神は女性医師だけでなく男性医師にも共通しており、男性の育児休暇取得もスムーズに行える環境が整っています。

私たちは「よく働き、よく休む」をモットーに、チーム制による働き方改革を推進しています。オンとオフのめりはりをつけ、プライベートの時間も大切にすることが、結果として日々の診療における高い集中力と、患者さんへの質の高い医療へとつながると確信しているからです。当科診療部長の後藤は、こうした職場環境づくりが評価され、2025年度の兵庫県医師会「**イクボス奨励賞**」を受賞いたしました。トップ自らが育児や多様な働き方に深い理解を持つ、時代の先頭を走る外科チームです。

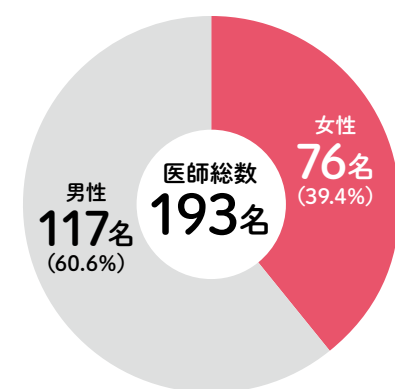
このような心温かく、かつレベルの高い研鑽に最適の修練環境が整い、若い医師たちにとっては魅力的な修練の場となっています。若手医師を育てる研修施設としても高い評価をいただき、今年度も3名の専攻医（後期研修医）が新たにチームに加わり、元気に修練を積んでいます。

最先端のロボット手術から、24時間の救急対応、そして鼠径部ヘルニアや肛門疾患などの良性疾患まで。私たちは、誰もが働きやすい温かいチームだからこそ、患者さんお一人おひとりに寄り添った最高の医療をお届けできると信じています。「**消化器の病気なら、甲南へ行けば安心だ**」と地域の皆さまに笑顔で確信していただけるいただける施設であり続けるために、私たちはこれからもチーム一丸となって歩みを進めてまいります。

数字で見る 甲南会の実績

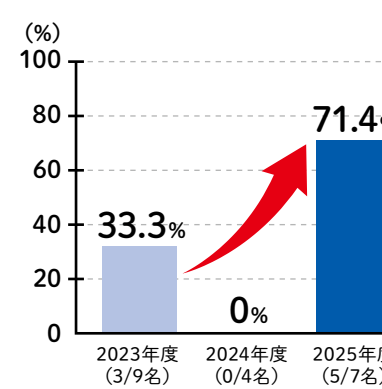
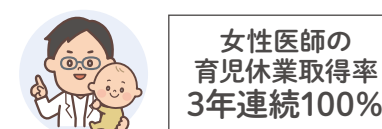
甲南会では、職員一人ひとりがいきいきと働き、能力を発揮できる環境づくりを進めています。

① 女性医師の割合



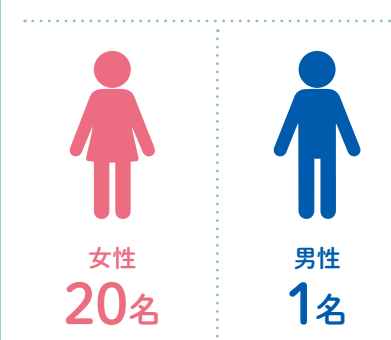
約4割が女性医師です。

② 男性医師の育児休業取得率



男性医師の育児休業取得が
着実に進んでいます。

③ 医師の短時間勤務利用状況



仕事と生活の両立を支える制度が、
医師にも活用されています。

※女性医師の割合および医師の短時間勤務利用状況は2026年6月1日現在、育児休業取得率は2023～2025年度実績です。
※一部データは、厚生労働省「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」に公表しているデータを基に掲載しています。

院長のひとこと

当院では、どの診療科も日進月歩です。

とりわけ消化器外科は13人の重層化したメンバーで、神戸一、関西でも指折りのチームです。後藤診療部長を筆頭に、中山、権、秋山、川島先生をはじめ 太鼓判を押す医師が揃っており、肝胆膵では高度技能専門医修練施設です。またロボット外科では黒田センター長が食道胃腸外科を中心に心技一体で統括し、皆様の期待と信頼に全力で応えます。

甲南病院、六甲アイランド甲南病院の 再編・統合の10年の節目に 医療福祉建築賞の受賞について

公益財団法人甲南会 甲南医療センター 院長 具 英成

皆様日々、お元気にお過ごしと思います。私は甲南に奉職して足掛け10年が経ちました。本誌に時節に合わせたどんな随想を寄せるか、その都度、思案しています。新年には、今年こそは温和で平和な世界が訪れる事を期待していましたが、年明け早々、まるでハリウッド映画のような米軍のベネズエラ侵攻があり、当地の大統領夫妻をNew Yorkへ連行するという驚愕の展開がありました。それで味を占め、もっと力の誇示の誘惑か、今度は2月28日にアンソロピックのAIを巧妙に利用したとされる、イスラエル・米国によるイラン指導部を根こそぎにするかのような乱暴な武力行使が続きました。これは事前の宣戦布告はおろか、イラン核開発を巡る交渉の最中に起きた出来事であり、まさに歴史を忘れたような武力行使でした。これらの動きを見ると、無法がますますのさばり、大国は気に入らないことは暴力によって解決できると錯覚し、法も秩序も今や眼中になく、挙句の果ては自分自身が法であり、力こそが全てとうそぶいているかのようです。医療はしかし、本来平和あってこそです。それに加えてSNSがまき散らす様々な喧噪の中で、甲南会ではローカルで些細なことながら喜ばしい出来事もありました。

そこで今回は、当法人にかかわる嬉しい報告をすることにいたしました。それもこれも当院の職員や関係者の方々の努力で諸物価の高騰著しい中で、診療報酬が例年に比べて上がり、しかもその中で外科医の手当てが認められるという一息つけそうな改訂がありました。この変更ではいくつかの要件が設けられ、その金額は病院の判断にもよりますが、おおむね加算額の30%以上が目標とされているようです。

さて本題に移ります。このたび甲南医療センターは「医療福祉建築賞」というこの世界では大変名誉ある賞を受賞し、甲南会を代表して報告させていただきます(図1)。

本賞は、建物そのものの完成度だけでなく、「どのようなコンセプトで建築され、いかに医療現場で建築の要素ひとつひとつが直に実際の診療に活かされているか」について建築と医療機能を総合的に評価して決定する賞とされています。そのような建築界では知る人ぞ知る意義深い賞を当院が受賞できたことは、とても光栄であり、その重みを職員ともども有難く受け止めています。

当院の建て替え事業は、これまで折に触れて私自身が患者様や、それ以外にも市民や医療関係者の方々に建築の進捗をお伝えしてきました。当初、建て替えが決まった時には、まず日本建築学会近畿支部から建て替え反対の申し入れがあったと聞き及んでいます。それは、甲南病院自体は老朽化で取り壊すのは致し方ないにせよ、阪神間モダニズム建築の好例として、歴史的な重要性から建物を保存して欲しいとの要望でした。しかし、古い建物を温存しながら建て替えを行うには、通常の数倍の経費と時間がかかります。



【図1】医療福祉建築賞表彰式
2026年4月6日東京 建築会館ホール
＜前列右から＞
●山川博史 ●具 英成 ●堀口美由紀 ★弦田康平
＜後列右から＞
★永田善男 ★堤奈緒子 ★赤松英樹 ★佐藤 誠
★田中英樹（敬称略）
（★：株式会社竹中工務店 ●：公益財団法人甲南会）

また甲南病院のような狭隘な敷地において、既存の建物の間にプレハブを多用しながら診療を並行して継続するには、これはどう考えても至難であり、日本建築学会近畿支部には丁重にお断りした次第です。

それはともかく、甲南病院が営々と年月を重ねた丘陵地には西側に林や小川があり、震災ではその近くにあった看護師寮でお二人の若い学生の尊い命が犠牲になっています。このような悲しい歴史を刻み、この度500床の中規模～大規模病院を建てるには建築の粋を集めた知恵と経験が必要でした。建築にあたった竹中工務店の皆様のご苦労は如何ばかりであったかと推察しています。とくに丘陵を切り開く土木工事はspectacularで、工事に先立ち3年近くダンプカーが行き来する大規模な構台が聳え、赴任当初の私には先を危ぶむほど迫力がありました(図2)。その後完工まで

には約7年に及ぶ長い道のりでした。また法人全体の機能再編と並行して、厳しい敷地条件や風致地区特有の法規制、さらには完工前に直面した新型コロナウイルス感染症の流行という未曾有の事態など、数多くの障壁が立ちはだかりました。そのような状況下においても、設計者・施工者の皆様と緊密に連携し、「地域医療を守り続ける」という信念のもと、共に一つひとつの課題を乗り越え、樹齢が100年を越える木々や緑に囲まれた美しい病院が完成しました(甲南通信表紙参照)。

とりわけ、工事期間中も現地で医療を止めることなく提供し続けることができたのは、患者様のご理解と工事現場の方々、病院職員一人ひとりの協力の賜物です。全ての整備を無事完了できましたこと、そして今回、そのプロセスも含めて評価いただいた喜びを、関係者全員と分かち合いたく存じます。当時私の友人が教えてくれたラテン語の古い諺に「神は自ら助くるものをたすくーHeaven helps those who help themselves」という言葉があります。この格言が様々な困難に直面しながらも、今日にたどり着いた私の支えでした。医療と戦争は相対立し、物心ともに両立しがたいという教えとともに、私は今や信念の一つにしています。

当院はまもなく創設100年を迎えます。「心の深くに届く、患者本位の医療を追求する」という創生の理念を大切に、職員一人ひとりが誇りを持って働く病院になるよう尽力してまいります。今回の受賞を励みとし、次の100年に向けて職員が心技一体をモットーに、患者様により一層安心して健康を託していただける地域の基幹病院を目指します。

最後になりましたが、本賞の選考に携わられた皆様に深く感謝申し上げますとともに、この栄誉を全職員、患者様とご家族、地域の皆様と分かち合い、受賞のご挨拶とさせていただきます。



【図2】工事中の現場写真(2017年頃)。
旧病院西側の林や小川を切り開き巨大な構台が南北に架橋。
丘陵地の大病院の建築には相応の道具立てが必要でした。

すごいね!



新任医師の紹介

■ 内科系

岩井 秀浩 (いわい ひでひろ) **循環器内科**
① 医長 ② 関西医科大学 ③ 日本内科学会内科専門医

岡本 裕哉 (おかもと ひろや) **循環器内科**
① 医員 ② 滋賀医科大学 ③ 日本内科学会専門医／日本循環器学会専門医／日本心臓血管インターベンション治療学会認定医

加藤 多郁音 (かとう たかね) **循環器内科**
① 専攻医 ② 福井大学

林 宏樹 (はやし ひろき) **消化器内科**
① 部長 ② 自治医科大学 ③ 日本内科学会総合内科専門医／日本消化器病学会専門医／日本消化器内視鏡学会専門医／日本肝臓学会肝臓専門医／日本がん治療認定医機構がん治療認定医

権田 真知 (ごんた まさのり) **消化器内科**
① 医長 ② 富山大学 ③ 日本内科学会認定内科医・内科指導医／日本消化器病学会専門医／日本消化器内視鏡学会専門医

辻井 康太郎 (つじい こうたろう) **消化器内科**
① 専攻医 ② 神戸大学

福井 崇文 (ふくい たかふみ) **呼吸器内科**
① 医長 ② 神戸大学 ③ 日本内科学会認定内科医／日本呼吸器学会呼吸器専門医

賀来 承 (かく つぐみ) **呼吸器内科**
① 医員 ② 神戸大学

岡村 美玖 (おかむら みく) **呼吸器内科**
① 専攻医 ② 弘前大学

■ 外科系

秋山 真吾 (あきやま しんご) **消化器外科**
① 医長 ② 高知大学 ③ 日本外科学会専門医／日本消化器外科学会専門医／日本内視鏡外科学会技術認定医消化器・一般外科 胃 Certificate of da Vinci console surgeon

坂本 裕紀 (さかもと ひろき) **消化器外科**
① 専攻医 ② 広島大学

三野 有香 (みの ゆうか) **消化器外科**
① 専攻医 ② 近畿大学

川端 知世 (かわばた ともよ) **乳腺外科**
① 専攻医 ② 高知大学 ③ 乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ読影認定医／乳がん検診精度管理中央機構乳がん検診超音波実施・判定医／日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会乳房再建用エキスパンダー・インプラント実施医師

丸田 実奈 (まるた みな) **乳腺外科**
① 専攻医 ② 長崎大学

森本 真人 (もりもと まさと) **呼吸器外科**
① 診療部長 ② 神戸大学 ③ 日本外科学会外科専門医／日本胸部外科学会認定医(呼吸器)／呼吸器外科専門医合同委員会専門医

中川 未貴 (なかがわ みき) **糖尿病・内分泌・総合内科**
① 医員 ② 神戸大学

細谷 隼平 (ほそたに じゅんぺい) **腎臓内科**
① 専攻医 ② 関西医科大学

大塚 聡介 (おおつか そうすけ) **腎臓内科**
① 専攻医 ② 岐阜大学

前川 聖 (まえかわ ひじり) **腎臓内科**
① 専攻医 ② 香川大学

松田 晃輝 (まつだ こうき) **脳神経内科**
① 専攻医 ② 徳島大学

榎藤 徹郎 (えんどう てつお) **脳神経内科**
① 専攻医 ② 神戸大学

上月 瑠子 (こうづき るこ) **腫瘍・血液内科**
① 医長 ② 神戸大学 ③ 日本血液学会血液専門医／日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医／日本内科学会認定内科医／日本内科学会総合内科専門医

田口 奈緒 (たぐち なお) **緩和ケア内科**
① 部長 ② 神戸大学 ③ 日本産婦人科学会専門医・指導医／日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医・指導医／母体保護法指定医／プログラム責任者養成講習会修了

田口 奈緒 (たぐち なお) **緩和ケア内科**
① 部長 ② 神戸大学 ③ 日本産婦人科学会専門医・指導医／日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医・指導医／母体保護法指定医／プログラム責任者養成講習会修了

松島 要 (まつしま かなめ) **脳神経外科**
① 専攻医 ② 香川大学

山本 顕 (やまもと けん) **整形外科**
① 医員 ② 埼玉医科大学 ③ 日本整形外科学会整形外科専門医

柏山 裕貴 (かしやま ゆうき) **整形外科**
① 専攻医 ② 神戸大学

鈴木 緑吹 (すずき もゆる) **整形外科**
① 専攻医 ② 愛知医科大学

柳田 虎之介 (やなぎた とらのすけ) **整形外科**
① 専攻医 ② 神戸大学

荻野 唯 (おぎの ゆい) **整形外科**
① 専攻医 ② 香川大学

杉本 都 (すぎもと みやこ) **整形外科**
① 専攻医 ② 鳥取大学

花房 倫和 (はなふさ ともかず) **リハビリテーション科**
① 医員 ② 福井大学

花房 倫和 (はなふさ ともかず) **リハビリテーション科**
① 医員 ② 福井大学

中山 智裕 (なかやま ともひろ) **緩和ケア内科**
① 医員 ② 金沢大学 ③ 日本内科学会内科専門医／日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

高田 悠司 (たかた ゆうじ) **緩和ケア内科**
① 医長 ② 兵庫医科大学 ③ 日本内科学会内科専門医

尾崎 諒吏 (おざき まさし) **放射線科**
① 医員 ② 長崎大学 ③ 日本救急医学会救急科専門医／日本集中治療医学会集中治療科専門医

西 利弥 (にし としや) **放射線科**
① 専攻医 ② 神戸大学

辻前 紗絵子 (つじまえ さえこ) **小児科**
① 医長 ② 金沢医科大学 ③ 日本小児科学会小児科専門医

松本 聡太郎 (まつもと そうたろう) **小児科**
① 医員 ② 東北大学

大塚 優治 (おおつか ゆうじ) **小児科**
① 専攻医 ② 佐賀大学

松本 聡太郎 (まつもと そうたろう) **小児科**
① 医員 ② 東北大学

松下 奈那恵 (まつした ななえ) **皮膚科**
① 医員 ② 兵庫医科大学

矢野 安道 (やの やすみち) **救急科**
① 副部長 ② 鳥根大学 ③ 日本救急医学会救急科専門医／日本消化器病学会専門医／日本内科学会総合内科専門医

村田 将史 (むらた まさし) **眼科**
① 専攻医 ② 京都府立医科大学

曾我 英雄 (そが ひでお) **泌尿器科**
① 診療部長 ② 神戸大学 ③ 日本泌尿器科学会専門医・指導医／日本がん治療認定医機構がん治療認定医

坂本 裕章 (さかもと ひろあき) **泌尿器科**
① 医長 ② 和歌山県立医科大学 ③ 日本泌尿器科学会専門医／da Vinci console surgeon(術者認定)／Rezūm system 術者認定

岩橋 真大 (いわはし まお) **産婦人科**
① 専攻医 ② 弘前大学

眞庭 理那 (まにわ りな) **産婦人科**
① 専攻医 ② 広島大学

植田 琉未奈 (うえた るみな) **歯科・口腔外科**
① 医員 ② 大阪歯科大学

井関 将彦 (いせき まさひこ) **麻酔科**
① 医長 ② 名古屋市立大学 ③ 日本専門医機構麻酔科専門医／厚生労働省認定麻酔科標榜医

井関 将彦 (いせき まさひこ) **麻酔科**
① 医長 ② 名古屋市立大学 ③ 日本専門医機構麻酔科専門医／厚生労働省認定麻酔科標榜医

井関 将彦 (いせき まさひこ) **麻酔科**
① 医長 ② 名古屋市立大学 ③ 日本専門医機構麻酔科専門医／厚生労働省認定麻酔科標榜医

錦 恵那 (にしき えな) **血液浄化センター**
① 医長 ② 近畿大学 ③ 日本専門医機構認定内科専門医

若い医師が新たに加わりました！

今年度は15名の若い医師が加わりました。先輩医師からの指導を受け、
医師としての技術に磨きをかけ、地域医療に貢献します！



I.Y	佐賀大学卒
U.S	神戸大学卒
O.T	神戸大学卒
K.F	神戸大学卒
K.T	高知大学卒
K.M	神戸大学卒
H.S	神戸大学卒
H.H	神戸大学卒
Y.M	徳島大学卒
I.Y	奈良県立医科大学卒
O.N	杏林大学卒
K.R	神戸大学卒
S.H	高知大学卒
T.A	鳥取大学卒
H.H	聖マリアンナ医科大学



修了証書をお渡ししました。
後輩と一緒に記念撮影しています。

2025年度臨床研修修了証書
授与式を行いました。

2年間の初期研修を無事に終え、おめでとうございます。
同期の仲間と共に歩んだ日々は、かけがえのない宝物です。
その経験を胸に、患者さんに寄り添うことができる、
信頼されるお医者さんになってください。
教育研修センター 副課長 高橋

診療報酬改定のお知らせ

甲南医療センター 医事課

2026年6月1日付で、 診療報酬改定が実施されました。

これは、医療機関が質の高い医療を継続的に提供するため、診療報酬(点数)を2年ごとに見直す制度です。今回は、物価高騰への対応や医療従事者の賃金改善(ベースアップ)を背景に、**約30年ぶりに3%を超える引き上げ**が行われました。



この改定に伴い、患者さんの窓口負担額が変更されました。当院の場合、外来の初診料は13点、再診の場合は8点の引き上げとなり、3割負担の方の場合は、初診で約40円、再診で約20円の負担増となります。また、入院診療においても全体的な点数改定に伴い医療費が増額します。

当院での変更内容



初診料
13点
引き上げ

3割負担の方では

約**40円**増



再診料
8点
引き上げ

3割負担の方では

約**20円**増



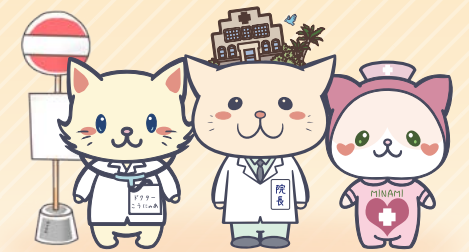
高額療養費
制度をご活用
ください。

入院医療費が高額になる場合は、自己負担額を一定の限度額までに抑える「高額療養費制度」をご活用ください。
マイナ保険証をご提示いただくと、限度額適用認定証の事前申請は不要で、窓口での自己負担額も抑えることができます。



皆様に今まで以上に安心・安全な医療をお届けするための措置ですので、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。ご不明な点は **本館3階 医事課 保険確認窓口** までお気軽にお尋ねください。

シャトルバスの 一部減便等について



いつもシャトルバスをご利用いただき誠にありがとうございます。

2026年8月1日(土)より、一部の路線において、減便及び時間変更を実施しました。

ご利用の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

(新) 甲南医療センター発

2026.8/1改定

	平日(月~金)				休日(土・日・祝日)
8					55
9	00	20	45		35
10	05		30	50	15
11		15	35		00 45
12	00	20	45		55
13	05		30	50	40 55
14		15	35		25 55
15	00	20	45		25 55
16	05		30	50	25 55
17		10	20	30 35 50	25 40
18	05	10	20	35 50	10 25 55
19	05		30		25 55
20		10	45		45

最新の運行ダイヤの詳細は、
ホームページをご確認ください。



シャトルバス運行ダイヤ



時刻表は変更する場合があります。
詳細はホームページをご確認ください。

24時間365日、地域の救急医療を支えます

2026年度診療報酬改定では、救急医療を支える体制の充実が図られました。当院は「**断らない救急**」をモットーに、**24時間365日、年間6,000~7,000台の救急搬送を受け入れています。**
また、4月に救急外来からICU・HCUまでを切れ目なく支える急性期医療の中核部門として、**救急集中治療センター**が発足しました。

これからも地域の救急医療を担う病院として、迅速かつ適切な救急医療を提供し、救急受診が必要な際に安心して選んでいただける病院であり続けます。

